

ハイスタッフホール(観音寺市民会館)開館記念事業のご案内

成人式のご案内

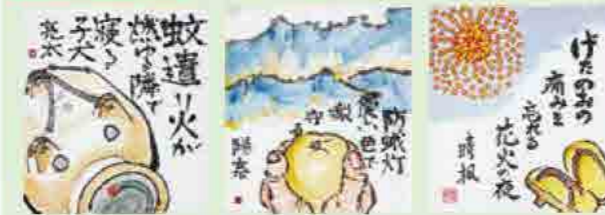
日時 平成30年1月7日(日)
受付 午後1時～ 式典 午後1時30分～
場所 ハイスタッフホール(観音寺市民会館)
対象者 ・平成9年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた人で、市内に住所や帰省先がある人
 ・市内の小・中学校に在籍したことがある人
内容 恩師からのビデオメッセージ、記念式典、記念撮影
注意 案内状は市内に住所がある人に送付します。案内状が届かなくても、該当する人はぜひご出席ください。会場には家族用の席も用意しています。
問い合わせ先 文化振興課 ☎23-3943

「20歳の節目に、歯の健康を見つめ直してみませんか？」成人式の会場で歯に関する意識調査を実施します。
 ヘルスプラン推進委員等がお邪魔しますので、ご協力をお願いします。
問い合わせ先 健康増進課 ☎23-3964

俳句絵手紙作品展

子どもたちの俳句を絵手紙風に仕上げた作品展です。俳句と絵手紙のコラボレーションをぜひ見に来てください。

日時 12月1日(金)～28日(木)
 (土・日曜日は除く、最終日は午後3時まで)
場所 市役所1階ロビー
日時 平成30年1月11日(木)～18日(木)
 (月曜日は休館、最終日は午後3時まで)
場所 大野原図書館
日時 平成30年1月19日(金)～26日(金)
 (月曜日は休館、最終日は午後3時まで)
場所 豊浜図書館
問い合わせ先 文化振興課 ☎23-3943



はじめまして ふるさと学芸館です

シトシトピッチャン、シトピッチャン・・・。「大五郎」「ちゃん」でおなじみのテレビ番組「子連れ狼」で、刺客請負人の拝一刀(主人公)が、幼い我が子の大五郎を武装した乳母車に乗せて旅をする場面を目にした人も多いのではないのでしょうか。

日本に初めて持ち込まれたとされる乳母車が、慶應義塾福澤研究センター(慶應大三田キャンパス)に所蔵されています。それは、黒い車体に赤い車輪の映えるアメリカ製のもので、福沢諭吉が慶応3(1867)年、4歳と2歳の息子への土産として持ち帰ったものです。帰国する際の荷物の記録には、多くの書籍とともに「小児手車」と記載されています。諭吉の伝記には、門下生が諭吉の子どもを乗せて何度か街の中を歩いたという談話があるのですが、世の中には攘夷を叫ぶ勢力が、まだ存在していたという中で、ハイカラな乳母車を「どれだけ使ったかは定かではない」ともいわれています。当時の乳母車は、まさに文明開化の象徴のような存在でした。

さらに、明治3(1870)年、東京府に幌をつけた人力車の通行許可を求める出願があったそうです。この幌つき人力車は、諭吉から乳母車を何度も借りて研究した慶應義塾出身の内田勘左衛門が、乳母車の幌から思いつき、開発したといわれています。乳母車は、日本の社会に非常に大きな影響を与えたといえます。



当館では、諭吉が持ち帰ったものほど古い時代のものではありませんが、乳母車や幌つき人力車などを展示しています。乳母車は、竹で編んだもの、わらを芯にして木や布で作られているもの、少し新しくナイロンや鉄で作られているものなどです。それぞれの時代に、かわいい赤ちゃんを乗せて小さな命を大切に育てていたものでしょう。また、幌つき人力車は、市内で開業していたお医者さんが、往診などに使っていたものだそうです。残念なことに車輪の部分は見当たりませんでしたが、命を救う役目の一端を担っていたものだといえます。

問い合わせ先 ふるさと学芸館 ☎080-2974-4531

公演スケジュール

公演日	タイトル
12月9日(土)	第3回観音寺映画鑑賞会「青春デンデケデケデケ」
13日(水)	古澤巖×ベルリン・フィルハーモニー・ヴィルトゥオーゾ
平成30年1月21日(日)	NHK交響楽団 観音寺特別公演
2月7日(水)	中村美律子コンサート
2月24日(土)	和楽器演奏集団 独楽「命あるかぎり」

好評発売中! 第3回観音寺映画鑑賞会「青春デンデケデケデケ」

日時 12月9日(土)
 ①午前10時30分～ ②午後2時～
 (①②ともに、原作者 芦原すなお氏の舞台あいさつを予定しています)
場所 小ホール
開館記念特別料金 500円(全席自由)
 高校生以下 無料
 ※高校生以下であることを証明するもの(学生証等)をご提示ください。



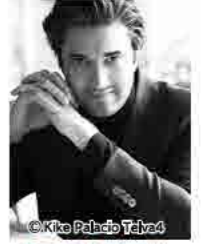
好評発売中!

NHK交響楽団 観音寺特別公演

日時 平成30年1月21日(日)
 午後3時30分開演
場所 大ホール
料金 S席 6,000円 A席 5,000円
 B席 3,000円 学生席 完売
 (全席指定、未就学児入場不可)

演奏予定曲目

- ♪交響詩「ドン・ファン」作品20 (リヒャルト・シュトラウス作曲)
- ♪ピアノ協奏曲 第20番 二短調 K.466 (モーツァルト作曲)
- ♪歌劇「ばらの騎士」組曲 作品59 (リヒャルト・シュトラウス作曲)
- ♪バレエ音楽「ラ・ヴァルス」(ラヴェル作曲)



好評発売中!

古澤巖×ベルリン・フィルハーモニー・ヴィルトゥオーゾ

～数々の名曲でつづる煌きの夜 世界最高峰の音色で魅了するクリスマス～



NHK Eテレ(教育テレビ)「旅するイタリア語」に出演中のバイオリニスト古澤巖が、ベルリン・フィルから選抜された弦楽五重奏団と共にクリスマスのすてきなひとときをお届けします。当日、古澤氏はバイオリンの名器「ストラディヴァリウス サン・ロレンツォ」で演奏予定です。

日時 12月13日(水) 午後7時開演
場所 大ホール
料金 SS席 8,000円 S席 7,000円 A席 6,000円
 (全席指定、未就学児入場不可)

演奏予定曲目

- ♪マリーノのコンチェルト
- ♪ESPERANZA ～希望～
- ♪クリスマスソング
- ♪Have yourself a merry little christmas
- ♪Mr.Lonely
- ジェット・ストリーム(東京FM) テーマ曲ほか

好評発売中!

中村美律子コンサート

河内音頭や浪曲で鍛えた確かな歌唱力で情感豊かに歌い上げる、中村美律子の世界をご堪能ください。



日時 平成30年2月7日(水)
 昼の部 午後2時～
 夜の部 午後6時～
場所 大ホール
料金 5,500円(全席指定、未就学児入場不可、1人につき6枚まで)

好評発売中!

和楽器演奏集団 独楽「命あるかぎり」



日時 平成30年2月24日(土)
 午後6時開演
場所 大ホール
料金 【指定席】前売り 2,500円 当日 3,000円
 【自由席】前売り 2,000円 当日 2,500円
 (未就学児入場不可、1人につき6枚まで)

カノン・メンバーズクラブ会員には、別途先行販売の案内をお知らせしています。

問い合わせ先 ハイスタッフホール ☎23-3939



がんおんじタウン情報

第8回 観音寺国際音楽フェスティバル

迫力と感動あふれる公演に 引き込まれて

「子どもたちに本物の音楽を」「若い演奏家を育てよう」という熱い市民の思いから始まった観音寺国際音楽フェスティバルは、ことして8回目を迎えました。心地よい音色や情熱的な旋律、ホールいっぱいに広がる美しい歌声に観客たちは、瞬く間に音楽の世界に引き込まれ聴き入っていました。

また、市内の小・中学校を巡回したはぐみコンサートでは、音楽を通して心が通じ合うことや、さまざまな経験が音を生み、育てることなど、子どもたちに音楽の素晴らしさや魅力を伝えながら、楽しく交流しました。

10月17日、19日 ハイスタッフホール小ホール



10月22日 ハイスタッフホール大ホール
The Final Concert
～9人のアーティストによる華麗なる共演～



10月18日 ロビーコンサート



10月16日～20日
市内の小・中学校で、はぐみコンサート



11/2 体をいっぱい使って楽しくあそびうた!

豊田幼稚園児17人と一ノ谷幼稚園児28人が参加した「ぼくとときみ。」のあそびうたコンサートが、市立総合体育館サブアリーナで行われました。これは柴川清教育振興基金を活用した観音寺子どもの夢事業の一つ。歌のお兄さんから「遊び」と「歌」が一緒になったあそびうたを教わって、大人も子どもも体いっぱい使って飛び回り、会場は笑顔が溢れ元気な声が響きました。



11/5 伊吹島でしが味わえない特別な1日

市内外から約30人が「伊吹がもっと好きになる! 手作り弁当と交流体験」に参加しました。伊吹島ガイドの案内で島内を散策した後、和楽器を演奏しながら練り歩く切腹ピストルズの迫力ある演奏や、いりご飯、白いもの天ぷらなど島のお母さん手作りの弁当を堪能。最後にトイレの家やいりこ庵の掃除をして心地よい汗を流しながら、参加者同士の交流も深めていました。



10/17 たくさんの訓練を体験しました

伊吹地区で市総合防災訓練を実施し、約200人が参加しました。防災関係機関12団体の協力で、倒壊家屋からの救出訓練や家具の転倒防止訓練をはじめ、本年度から運用を開始した伊吹島防災ヘリポートを利用した救急搬送訓練、物資輸送訓練なども実施。訓練には伊吹保育所、小・中学校の全校生徒も参加し、本格的な訓練に真剣に取り組んでいました。



10/21 各国の郷土料理に舌鼓

観音寺市国際交流協会主催の「お国自慢の料理大会」が粟井公民館であり、同協会会員や市内外在住の外国人、粟井地区いきいきクラブ会員等、約80人が参加しました。参加者はネパール、ベトナム、インドネシア、ブルガリア、インド、アメリカ、日本の料理のレシピを聞いたり味見をしたりしながら、和気あいあいと調理。完成した料理を食べながら交流を深めていました。



10/25 大きなミカンをいっぱい収穫! 楽しかったよ

たんぼぼ保育園の2・3歳児25人が、毎年恒例のミカン狩りに出掛けました。大野原町のミカン畑では、ちょうど最盛期を迎えたミカンがたわわに実り、園児たちは片手で持ちきれないほど大きなミカンを両手でもいでききました。「こんなに採れたよ。甘くておいしい」と、秋晴れの畑に甘酸っぱい香りが広がり、園児たちの歓声が響きました。



10/29 ガガわ島フェスタで伊吹島をPR

香川県内の島々の魅力を多くの人に知ってもらおうと「かがわ島フェスタ2017」が、サンポート高松で開催されました。本市からは伊吹島を愛する会と伊吹漁業協同組合が参加し、島の歴史や伝統文化の紹介、伊吹いりこ、いりこ飯などの特産品を販売しました。甲冑試着などの体験コーナーも設置し、訪れた皆さんに伊吹島の魅力を感じてもらいました。



▼伊吹島ブースの様子(左:特産品販売、右:体験コーナー)

10/29 優しい音楽で心が潤いました

気軽に音楽に触れてもらおうと、中央図書館でオータムコンサートが開かれました。ピアノやフルート、琴が奏でる和と洋の美しい音色のコラボレーションに、来場者はうっとりとして聴き入っていました。また「ふるさと」や「となりのトトロ」など、なじみのある楽曲が流れ出すと、思わず口ずさんだり一緒に歌い出したりして、秋のひとときを楽しく過ごしていました。

